



広報いわたき

●発行者●

岩滝まちづくり
協議会

TEL 77-9877

FAX 77-9409

メール

iwataki@hidata

kayama.ne.jp

おめでとうございます

岩滝小学校入学式 4月9日

今年は新1年生に滝町の
西野菜々さん1名が入学しました。
児童数13名でスタートです。

←西野菜々さんです。



<転入職員紹介>

鳥内洋子先生

(左 荘川小より)

高垣敦子先生

(右 山王小より)



3/26 大回りに桜の苗木19本植樹



美しい街道にしようと、紅枝垂れ桜3本と、ソメイヨシノ16本を植樹しました。元気に育ててほしいですね。



↑ソメイヨシノの苗
←紅枝垂れ桜の苗(大株)



親子で斜面に植えました。

令和3年度を振り返って

中家小兵衛

岩滝地域の皆さん、こんにちは。日頃は、まちづくり協議会活動にご理解ご協力、頂き誠にありがとうございます。

さて、皆さん方にとって3年度はどうでしたか？

お盆の時期に一昨年の繰り返しかと思うような、豪雨になり災害が起きてもおかしくない事態でしたので早期に判断をして、自主的に3町内の町内会長はじめ関係者方の協力で各公民館に一時避難所を開設させていただきました。ありがとうございました。

その後、高山市危機管理課主導の岩滝小学校に避難所の開設に至り、一部の住民の方に避難してもらいましたが、大きな被害も無く安心しました。

このような自然災害が毎年起こることを想定しながら、私たちまちづくり協議会は災害の専門である消防署署員の方も委員の中に入れてもらい、防災会議を立ち上げて数回に及び協議してまいりました。しかし、新型コロナウイルス感染症のまん延防止が適用され、最後のまとめのところができていないのが現状です。まん延防止が解除になれば速やかに、取り掛かり地域の皆様方にご報告したいと

思います。

尚、各町内配備の防災備品を完全安心部主導のもと様々な機器・機材を充実させていただきましたので、各公民館で訓練や行事等の際は配備された物の取り扱いや使用方法の確認をお願いいたします。

いつ起きるか分からない災害に備え、地域の安全を確保する活動の強化、維持を進めていきたいと考えます。

また、まちづくり協議会に携わる組織の人数についても検討をしてきました。削減しても機能する組織はできないか、一年間検討をしました。それは各部会が連携して相互応援を図ることにより、行事等が実施可能ではないかと判断して、人数を削減しました。新年度からは、委員選出の負担を抑え、なおかつ円滑に活動できるように努めてまいります。

新型コロナウイルス感染症拡大により、今年度も昨年度同様に各部会とも思うような活動ができませんでしたが、大人数で実施する行事については、コロナ禍のため中止とさせていただきます。ご理解のほどよろしくお願いたします。そんな中で、3月末に通称大回りの道路沿いに桜苗木の植樹を行なうことができました。参加してくれた小学生・中学生の皆さんどうもありがとうございました。君たちも私たち大人達も、きっと思い

たくさんの防災備品購入



岩滝公民館にまとめられた防災備品

各公民館に分配して、防災倉庫に設置しました。だるまストーブ2台。ホンダ発電機（2400W まで使える）と、燃料のガソリンを入れた缶と、その他防災用品です。

防災倉庫

以前設置したのもあわせて、同じ形のものが各公民館に2棟になりました



非常食（保存7年）

1箱に12食入り。いろいろな味が楽しめます。防災訓練のとき試食してみてください。



高級ヨガマット

寝るとき下に敷くマットとして使いますが、普段はヨガや健康教室などに利用できます。



災害救助毛布

真空パックされた毛布。カセットガス発電機各公民館に20枚配置。900W まで使える軽量で持ち運びに便利。



トイレ袋

便器やバケツなどにかぶせて使います。固める粉末付き。



4 / 2 1 撮影

出に残る行事になったと思いま
す。
苗木は小さいですが、ちらほら
開花（4月10日頃）してしまし
た年々大きくなり、楽しませてく
れることを願っています。
土地を快く提供してくれた、地
主様に感謝し、みんなで大事に育
てて行きますよう。
参加していただいた校長先生は
じめ教職員のみなさま、まち協関
係者のみなさまご苦労様でした。
ありがとうございます。
最後になりましたが、このよう
な状況下の中で新年度も活動の自
・制限が続くと思います。役員や
各部員の皆さんと試行錯誤をし、
工夫して進んでいきたいと思いま
す。住民みなさんのご意見をいた
だき活動したいと考えていますの
で、よろしく願います。

令和3年度 岩滝まち協の事業報告

詳細は、後日まち協総会要項を各ご家庭にお配りしますので目を通していただきたいと思います。
ここでは各部の活動の一部だけになりますがご紹介します。

総務環境部

○広報活動

広報いわたきは9回発行できました。
ホームページは元田吉弘氏に依頼し、リアルタイムで更新できました。
また、何度も岩滝へ足を運んで諸行事の記録撮影にもご協力いただきました。
広報いわたきやカレンダーは、岩滝を離れている人に故郷との便りとして送りました。

○地域花いっぱい支援事業

美しい岩滝めざして岩滝花壇コンクールを開催したところ18の団体・個人の応募がありました。最優秀賞は滝町長寿会。よく手入れされ、雨の多かった夏から秋まで美しく咲いていました
またこの春は、秋に植えていただいたチューリップがどの花壇にも咲き誇り、班長の皆様担当された皆様の御尽力のおかげと感謝申し上げます。
個人でも盛んに花壇を手入れされる皆様が多く、一年生草だけでなく宿根草も交えた美しい庭や花壇が目に入り、気持ちのいい春になっています。

○花街道推進事業

美しい街道整備を目指して、第1回の植樹を3月26日に行いました。小学生を中心にたくさんの皆様に参加していただいて桜苗19本植えました。記念の名札をつけて今後の成長を見守っていきたいと思います。とくに、植えて数年は下草刈りなど少し手を掛けてあげる必要があります。

○地域再発見事業＝第6回

岩滝フォトコンテスト
平成28年度から始めて6回目を開催し、岩滝内外から112点の写真応募をいただきありがとうございました。審査と表彰もさることながら、作品をスーパーや市役所や銀行に展示して多くの皆様に見ていただき感想をたくさんいただけたことも成果でした。もっと岩滝からいろいろな情報を発信し、岩滝をよく知っていただけるよう今後もしっかり続けていきます。



○地域安全防災事業

一昨年の大災害を教訓に、第1次避難所となる各町内の公民館に防災備品や用品をたくさん購入して今後に備えました。
まだほしいものがあり、今後も必要なのは準備していきたいと思えます。また、豪雨のみならず地震等の災害などにも耐えうる岩滝を考えていく必要があります。
買った備品や用品はこれから防災訓練などで実際に使ってみて誰でもすぐ使えるようにするとともに、非常食は試食してみてもっと希望に沿った非常食というものも考えていきます。
避難は必ず公民館というものではなく、状況により家庭にそのまま避難される方もある

と思えます。いろいろな状況を想定した準備や物品購入を考えなければなりません。
一人一人の行動面についても同様です。どういう時にはどういう動きをするのか日頃から町内会を中心に話し合い、約束を決めたり、連絡の取り方を確認したり、救助の段取りを相談しておかねばなりませんし、実際に日にちを決めて訓練して、相談した通りに行動できるのか、やってみて不都合な点はなかったかなど反省して、より良い防災体制を作っていかなければなりません。
防災会議は3回行いましたが、来年度は更に総務環境部と協力して防災会議を進め、より具体的な計画を相談していこうと思えます。

安全安心部

文化伝統部

○教養講座開催事業

初期の山城跡で、四方をよく見渡せる山の上に何層かの平らな面（曲輪 くど）と、敵を寄せ付けぬ急斜面（切岸 きりし）と、U字形の堀（堀切 ほりきり）が残る岩井城跡を見学するハイキングコースを設定して、夏に2回ハイキングを行いました。

室町時代に和田氏が岩滝を治めた時代のもので、岩滝でもあまり知られていなかったため、参加した皆様には関心を持って見学していただけたようです。ちょうどコロナ感染の心配される中でしたが、屋外で互いの距離も取りながら無事実施できました。

まだ岩滝にはいろいろ見どころがあります。来年度は滝町の遍照寺跡、和田氏の五輪塔、塔洞などの学習も取り入れたハイキングコースを考えて実施したいと思います。

その他文化伝統部の事業は、コロナ禍の影響でほとんど行うことができませんでした。今後はそんな中でもできそうな事業を工夫して進めていきたいと思っています。



地域活性化部

○獣害対策

イノシシによる被害多発に対処するため、わな猟免許取得講習会を開催し、6名の方に免許を取得していただくことができました。

今後猟友会に加入して実際にわな猟を始めたいと思っています。

しかし、猟友会に加入することで多額の費用がかかるため、これまでも次々続けていくことを断念される方が多くありました。今後は止めずに続けていただきたいことから、猟友会にかかる費用の一部をまち協から助成（自主財源で）する方向で考えていきます。



○岩滝見どころMAP設置

岩滝を訪れる人達にもっと良く知ってもらえるよう、地図を見直して看板を新しくして落合橋のところに設置しました。

QRコードもつけて、スマホで内容が分かるよう工夫しました。たまに、車を停めて看板を見ている方を見受けます。岩滝で道に迷わず楽しんでいただけるとありがたいです。来年度は岩滝公民館付近にも設置できるとよいのではないかと考えています。

その他、コロナ禍で敬老祝賀会はできず、かわりに記念品のみ贈呈させていただきました。森の音楽会も大勢で集まることができず、かわりに「木樵 きり」映画会を実施して地域の皆様に観ていただきました。

まち協は、役員・部員を中心に企画・運営を行っていますが、「もっとこうするとよいのではないか。」「もっとこういうことをしてほしい。」という皆様の思いや考え・アイデアを聞かせていただくと活動が広がると思います。まち協は岩滝地区住民みんなのもので、会議の中で検討して、良いことはどんどん取り入れていきたいと思っています。もちろん予算ということがあるので、大きな事業であれば今年度できなければ来年度へということになりますが、思ってみえることをどうぞ聞かせて下さい。

なお、役員改選に伴い、次の皆様には役員として長い間まち協にご尽力賜り誠にありがとうございました。

会長	中家小兵衛様（7年間）	文化伝統部長	新田 重樹様（4年間）
副会長	森下 悠子様（2年間）	文化伝統副部長	清水 純子様（2年間）
会計	西垣内和雄様（4年間）	安全安心副部長	坂本 洋子様（2年間）
		地域活性化副部長	平岡 留美様（2年間）



お知らせ

① 岩滝公民館が使えるようになりました。

2年近く使用できず皆様にご迷惑をおかけしていましたが、使えるようになりましたので、使用希望の方は岩滝公民館玄関前ポストの中にある「予約申込ファイル」の中に、日時・使用する部屋・氏名・連絡先を記入してください。

なお、新田様に卓球台1台をいただきましたので、右写真の卓球用品を買いそろえました。

卓球は軽スポーツとして良い運動です。1階会議室でできるように置いておくので、ご希望の方は予約申込ファイルに記入して使ってください。岩滝公民館の鍵は岩滝荘で預かってもらっています。

② まち協総会 5月20日（金）午後7時 岩滝公民館で行います。



